

# 予 算 総 括 質 疑 通 告 議 員

H 2 4 年 第 1 回 ( 3 月 ) 定 例 会

- 1 宮 澤 一 照
- 2 山 川 香 一
- 3 吉 住 安 夫
- 4 横 尾 祐 子
- 5 堀 川 義 徳
- 6 塚 田 克 己
- 7 八 木 清 美
- 8 作 林 一 郎
- 9 関 根 正 明
- 1 0 渡 辺 幹 衛
- 1 1 高 田 保 則



# 予算総括質疑通告要旨

H24年第1回（3月）定例会

1 宮澤 一 照

- 1 シティプロモーション推進事業について
  - 1) スマートフォンアプリ開発に関連して
  - 2) 広告宣伝に関連して（PRポスターを含む）
- 2 広域観光推進事業について
  - 1) 信越高原連絡協議会について
  - 2) 旅行業者との連携について
- 3 妙高市観光協会支援事業について
- 4 観光施設整備事業について
  - 1) 斑尾高原地域について
  - 2) 登山道・遊歩道環境整備について
- 5 地域産品支援事業について
  - 1) 道の駅あらい「くびき野情報館」での店頭販売について
  - 2) 妙高ふるさと振興株式会社について
- 6 畜産経営安定支援事業について
  - PR・販売活動における支援について
- 7 四季彩館ひだなん施設整備事業について
  - ひだなん直売所改修工事について

- 8 旧大鹿保育園改修事業について
  
- 9 スキーのまち妙高ジュニア育成事業について
  - 1) トップアスリート育成事業について
  
  - 2) ジュニア育成スキー大会について
  
- 10 スポーツ等合宿の郷づくり事業について  
合宿全般における拠点施設の整備と環境の充実における考え方について
  
- 11 スポーツ施設整備事業について
  
- 12 未来デザイン調査研究事業について  
新たなビジネス創出のための調査・研究などへの支援について
  
- 13 「MYOKO」ECOタウン事業について
  - 1) LED関連について
  
  - 2) 再生可能エネルギーについて
  
  - 3) スマートグリッドについて

2 山 川 香 一

- 1 不動産売払収入について
  - 1) 市有地売り払いで住宅用地として売り払い可能な用地は何か所か。
  
  - 2) 買い取り価格は。
  
  - 3) 長年、売却価格は取得価格とのことであったが、工業団地用地売却では、考え方を変更して売却した。今後の市有地売却では、民間需要低迷の中どのような価格を考えて売却に努めるか。
  
- 2 ISO統合マネジメントシステム運用事業について
  - 1) ISOの自己適合宣言に向けた課題研究は、内部監査力の向上や市民納得度、行政サービスの向上にどのように貢献できると考えるか。

- 2) ISOの自己適合宣言に向けた課題研究は本年限りではなく、何年もかかると考えるが費用はどのようなか。

### 3 統合園舎新設事業について

- 1) 平成26年4月の開園に向けて、鉄筋コンクリート2階建てで整備が計画されている。新井小学校では木材を多く利用し、木のぬくもりが子供たちの情操教育にも大変効果があると言われているが、統合園での利用の考え方は。
- 2) 幼稚園、保育園建設整備では、1階建てが理想的と言われている。2階建てにした理由は、整備用地等の関係が考えられるがどのようなか。

### 4 防災体制整備事業について

- 1) 災害対策用備蓄品の中に、新規事業で井戸用手押しポンプ整備54台等とあるが、当面の計画地域、また配備される集会場や避難所はどこか。
- 2) 井戸のない地域は、井戸の新設も計画に盛り込むことは可能か。
- 3) 井戸用手押しポンプ54台とあるが、今後の整備の考えは。

## 3 吉住安夫

### 1 米政策推進対策事業の地域農業マスタープランについて

農地集積協力交付金を生かして、農地集積を推進するためのマスタープランのメリットは何か。

### 2 四季彩館ひだなん施設整備事業について

四季彩館ひだなんの直売所改修について

### 3 橋梁長寿命化事業について

- 1) 橋梁長寿命化修繕計画を図れる橋梁数は何橋か。
- 2) 近年建設された「はねうま大橋」の耐震化の内容はどうだったか。

### 4 簡易水道統合整備事業及び水道管更新事業について

上水及び簡水の統合に伴う料金設定をどのように考えているか。

## 5 生活習慣病予防事業について

高齢化の進む中で現代病といわれる糖尿病、高血圧の重症化対策の取り組みはどうか。

## 6 ごみ減量・リサイクル推進事業について

小型家電は資源の宝の山であり、再資源の拠点回収はどのような計画か。

## 4 横尾 祐子

### 1 妙高高原ビジターセンター機能強化事業について

- 1) 近年の利用状況の推移は。
- 2) 館内に設置してあるモニターの映像資料は大変古く、リニューアルすることだが、どのようにするのか。
- 3) 多くの方から来館していただくためには、魅力あるホームページが必要と考えるが内容はどのようなか。また、近年のアクセス件数の推移は。
- 4) 希望があればボランティアガイドをお願いできるが、ボランティアガイドの人数は。また、お客様の反応はどうか。

### 2 基礎学力向上支援事業について

- 1) 確かな基礎学力の定着のための取り組みとして行う、全国標準学力（NRT）検査の実施時期はいつか。また実施は平成24年度だけか。
- 2) これまでは小学校において実施していた「私の家庭学習ノート」を、平成24年度は新たに中学校でも取り組むとのことだが、その考えは。
- 3) 放課後などにおいて、児童の学習支援のため設置する「学びの広場」の内容は。また、設置する理由は。
- 4) ティームティーチングや習熟度別学習などを実施するため、毎年、教育補助員を配置しているが、授業にどのように関わっているのか。

### 3 特別支援教育推進事業について

- 1) 通学バスを試行運行することだが、通常であれば即本格運行であるが、なぜ試行なのか。
- 2) 本格運行はいつからを考えているか。

- 3) 利用者は何名を見込んでいるか。
- 4) 1路線の予定となっているが、どのようなルートを考えているか。
- 5) 安全面を考えて、バスの添乗者の予定はあるか。

5 堀川義徳

**1 社会福祉協議会助成事業について**

災害ボランティアセンターの機能強化の具体的な内容とは。

**2 地域密着型高齢者支援ホーム事業について**

- 1) 定員5名の根拠はどのようなか。
- 2) 冬期間不在になる自宅の除雪はどうするのか。
- 3) 施設は夏場、どのように利用するのか。

**3 水創生推進事業について**

- 1) 雨水利用施設の雨水浸透ますや雨水貯水槽の効果はあるのか。
- 2) 水創生推進計画の見直しとは、何を見直すのか。

**4 米政策推進対策事業について**

地域農業マスタープランの作成内容はどのようなか。

6 塚田克己

**1 四季彩館ひだなん施設整備事業について**

- 1) 昨年9月決算総括質疑以降の取り組みは。
- 2) 整備の具体的な内容は。
- 3) 販売所に自動ドアの設置と水路の活用は。

## 2 地域密着型高齢者支援ホーム事業について

- 1) どのような運営をするのか。
- 2) 「地域のこし」にどうつながるのか。

## 3 生活習慣病予防事業について

“みんなの健康づくりプロジェクト”の具体的な取り組みは。

## 4 米政策推進対策事業について

- 1) 農地集積のためのマスタープランはどんな役割を持ち、どのような活用をするのか。
- 2) 農地集積とブランド米づくりをどうリンクしていくのか。

## 7 八木清美

### 1 高齢者等バス無料化事業について

- 1) 無料化の対象年齢を75歳以上とした理由は何か。
- 2) 実施期間が平成24年7月～平成25年3月という実証運行に対し、どのような効果を見込んでいるか。
- 3) 顕著な効果がなかった場合、その後どのような対策を考えているか。

### 2 すくすく親子健康づくり事業について

- 1) 現在、市では不妊治療に関する相談会や研修会を行っていると聞いているが、実態と効果はどうなっているか。
- 2) 今後、さらに不妊症に悩む方が相談を受けやすくするため、気軽に話せる場所の提供と、できるだけ多くの皆さんから事業の内容を理解していただくための丁寧なPRは。
- 3) 不妊治療費助成の実施状況はどうなっているか。また、治療費限度額は適正と考えているか。



## 1 ISO統合マネジメントシステム運用事業について

- 1) 質の高い行政サービスの定義は。
- 2) 市民との信頼関係が大切と思うが、現状をどう評価しているか。
- 3) 信頼関係をつくり上げるには、職員一人一人が市民に説明責任を十分に果たすことであると思うが、管理職の立場から見て、実態をどのようにとらえているか。
- 4) 職員の指導は誰がどのように行っているのか。

## 2 高齢者等バス無料化事業について

- 1) 運行形態について
  - ① 単独運行を考えているのか。
  - ② 現在運行されている市営バス、コミュニティバス運行の中で考えているのか。
  - ③ 運行ルート、バス停などはどのように考えているのか。
- 2) 対象者への利用方法等の周知徹底は、いつまでにどのような内容で行うのか。
- 3) 実証運行とあるが、どの程度の利用者があれば本格運行を考えているのか。
- 4) 健康都市の構築、高齢者の外出支援、健康増進を目的とするならば、実証効果にかかわらず本格運行する考えは。
- 5) 市営バスを全路線無料にする考えは。

## 3 妙高ふるさと暮らし応援事業について

- 1) 空き家の登録システムの充実とあるが、登録システム内容は。
- 2) 効率的な運用とあるが、具体的な運用内容は。
- 3) 地域や関係団体と連携した情報発信も必要だが、インターネットを活用した情報発信はしているのか。
- 4) 見学ツアーの実施時期と規模は。今後も継続して行う考えは。
- 5) 登録システムの運用管理、県内や県外からの問い合わせ窓口業務等を民間委託する考えは。

#### 4 高齢者世帯冬期在宅支援事業について

- 1) 支援の対象要件の見直しの理由は。
- 2) 補助申請書の提出先として、福祉介護課・妙高高原支所・妙高支所、または郵便ポストに投函とあるが、高齢者にとっては大変と聞く。改善する考えは。
- 3) 救助対象者要件のわずかな差により、対象にならなかった世帯の支援についてどう考えているか。

#### 5 除雪対策事業・除雪機械整備事業について

- 1) 今冬の除雪に関し、課題と反省点は。
- 2) ロータリ除雪車の更新とあるが、増車し、雪の多い山間部に配車の考えは。
- 3) ロータリ除雪車の出動基準と出動路線はどのように決められているのか。
- 4) 除雪管理にGPS機能は十分発揮され、効率化につながっているか。
- 5) 除雪オペレータの高齢化が進み、業者の中でも、近い将来オペレータ不足が生じる心配の声が出ている。今後、オペレータの育成と要員確保について、業者と早急に対応策の検討は。
- 6) 消雪パイプ路線で道路に面した空き家前、空き地前の除雪についての検討は。

#### 6 防災体制整備事業について

- 1) 集落・町内等の集会施設は老朽化しているものが多く、耐震診断と改修工事を望む声は多くあるが、高齢化と世帯数の減少により整備に着手できない状況にある。集落・町内等の声と現場確認はしているか。
- 2) 耐震診断を希望し実施した場合、必ず耐震工事をすることが条件となっていると聞くがなぜか。
- 3) 耐震診断をして工事費総額を見て、集落・町内会等で結論を出していきたいという地域の声にこたえることはできないか。
- 4) 今後これら集会施設に対し、どのような対応を考えているのか。

**1 妙高型健康保養地推進事業について**

- 1) 妙高型自然資源活用ウェルネス特区の申請は。
- 2) 市民向け健康プログラム実施調査の内容は。
- 3) ヘルスツーリズムモニター調査（滞在型・短期型プログラムの開発）の内容は。
- 4) 行政経営方針に示されているように医学的なエビデンス（証拠）に裏付けされた健康保養地としているが、エビデンスの確立は。

**2 行政評価推進事業について**

平成 23 年度より実施している第三者評価の内容は。

**3 高齢者世帯冬期在宅支援事業について**

- 1) 支援の要件の見直しの中で、子ども要件の例外の見直しの問題点は。
- 2) 自己負担の導入の意味合いは。
- 3) 災害救助法との兼ね合いは。

**4 水創生推進事業について**

水創生推進計画の見直し点は。

**5 防災体制整備事業について**

- 1) 消防団無線等のデジタル化の意義は。
- 2) デジタル無線局も必要になると思うが、電波伝播の妙高市における問題点は。
- 3) 今回の補正予算に上げられているトランシーバー236 台との整合性は。

**6 スポーツ等合宿の郷づくり事業について**

- 1) 旧杉野沢小学校校舎棟改修工事設計委託の概要は。
- 2) 旧杉野沢小学校グラウンドに計画されている投てき施設の進捗状況は。
- 3) ランニングコースの整備工事の概要は。
- 4) 平成 23 年度に整備したコースとの関連は。

- 1 「農」と「食」の結びつき強化事業について
  - 1) 米粉原料米生産の状況と問題点は。
  - 2) 華麗舞作付の状況と問題点は。
  
- 2 四季彩館ひだなん施設整備事業について  
経営状況は。
  
- 3 農地・水保全管理支払事業について  
事業の現状と確認は。
  
- 4 農業振興費の苗代消雪対策事業について
  - 1) 県・上越市との制度の比較は。
  - 2) 補助要綱の見直しは。
  
- 5 サテライト妙高維持管理事業について
  - 1) 今年度の経営状況は。
  - 2) 新年度の経営見込みは。
  
- 6 保育園運営事業について  
非正規保育士の待遇改善は。
  
- 7 統合園舎新設事業について
  - 1) 子育て支援と「地域のこし」につながるか。
  - 2) 「新システム」への評価と対応は。
  
- 8 小・中学校教育振興事業について
  - 1) 学校図書費の計上は。
  - 2) 学校における再生紙の利用の考え方と消耗品費の配分は。
  - 3) P T A会費等は。
  - 4) 就学援助制度の改善は。

5) 中学校での武道の必修化と安全対策は。

9 **基礎学力向上支援事業について**  
必要性は。

10 **小学校管理費について**  
「省エネ」設計と除雪対策は。

11 **いじめ・不登校対策推進事業について**  
いじめの状況と対応は。

12 **非常備消防費について**  
1) 消防団員報酬見直しの根拠は。  
2) 消防後援会費の現状と用途は。

13 **高柳工場団地開発事業について**  
1) 賃貸期間と売却は。  
2) 下水道工事の施工は。

11 高田保則

1 **妙高型健康保養地推進事業について**  
具体的な取り組み方法は。

2 **未来デザイン調査研究事業について**  
具体的な取り組み方法は。